

技術士 二次試験 口頭試験体験談 (原子力・放射線部門)

2015年2月21日

技術士 (原子力・放射線部門)

萩原 利宣

自己紹介

- 2005.3 総合理工学研究科 修士課程修了
- 2005.4 電力会社入社
 - 原子力発電所の運転員としての運転管理業務に従事
 - 原子力発電所運転計画や発電実績管理業務,運転管理体制の検討業務★に従事
 - 現在は広報部で原子力報道対応業務に従事
 - ★ 「業務経歴票」における業務内容の詳細（当該業務における立場、役割、成果等）にまとめた項目
- 2012.12 技術士一次試験合格
- 2014.3 技術士二次試験合格（専門分野：原子炉システムの運転および保守）
- 2014.4 技術士（原子力・放射線部門）登録

□頭試験（平成27年度技術士第二次試験実施大綱抜粋（総合技術監理部門を除く技術部門））

1. □頭試験は、筆記試験の合格者に対してのみ行う。
2. □頭試験は、技術士としての適格性を判定することに主眼をおき、筆記試験における答案（総合技術監理部門を除く技術部門については、課題解決能力を問うもの）及び業務経歴を踏まえ実施するものとし、筆記試験の繰り返しにならないように留意する。
3. 試問事項及び試問時間は、次のとおりとする。なお、試問時間を10分程度延長することを可能とするなど受験者の能力を十分確認できるよう留意する。

試問事項 [配点]	試問時間
I 受験者の技術的体験を中心とする経歴の内容及び応用能力 ① 経歴及び応用能力 [60 点]	20 分 (10 分程度 延長の場合 もあり)
II 技術士としての適格性及び一般的知識 ② 技術者倫理 [20 点] ③ 技術士制度の認識その他 [20 点]	

口頭試験実績概要メモ（平成25年度）

【技術的体験を中心とする経歴の内容及び応用能力】

＜経歴を確認・問う質問＞

- 原子炉運転員の仕事の特徴について

＜経歴を踏まえた応用力や技術士の資質を問う質問＞

- 原子炉運転員の視点からみた原子炉システムの設計について
- 福島第一原子力発電所の事故対応について
- 福島第一原子力発電所が現在抱えるリスクについて

【技術士としての適格性及び一般的知識】

- 技術士になったらどのようなことを意識して活動するか
- 技術士としてのリスクコミュニケーションについて

口頭試験対策(1/3)

1. 口頭試験で説明することを意識した「業務経歴票」および「業務内容の詳細」の作成

➡ 「業務内容の詳細」は、なるべく直近、できれば現在取り組んでいる業務について記載した方が説明しやすい。

2. 筆記試験復元解答

➡ 筆記試験直後は体力的にもヘトヘトだが、数日以内に解答を復元しておく。

3. 想定Q&A集作成

➡ 「筆記試験復元解答」や「業務経歴票」、「業務内容の詳細」の深堀に関する質問や受験分野における社会的関心事項について整理。

4. 業務経歴等の説明は時間を想定して反復練習

➡ PCのウェブカメラ等にむかって何度も練習。表現や話すスピードを客観的に評価してみる。

口頭試験対策 (2/3)

(具体的には…)

- 業務経歴を簡潔に説明できるように整理
- 「業務内容の詳細」を簡潔に説明できるように整理
- 受験の動機やこれまでの業務上の失敗例や成功例を整理
- 技術士法1条・2条を覚えてしっかり内容を理解
- 3義務2責務を覚えて自分の言葉で言えるようになるまで理解

最も大切で必要なことは、技術者として業務等にあたる自分自身の姿勢や考え方を技術士に求められる資質と照らし合わせて整理すること

□頭試験対策 (3/3)

<技術士の資質>

- 技術士法第2条

この法律において「技術士」とは、…科学技術に関する高等の専門的応用能力を必要とする事項についての計画、研究、設計、分析、試験、評価又はこれらに関する指導の業務を行う者をいう。

- 3義務2責務

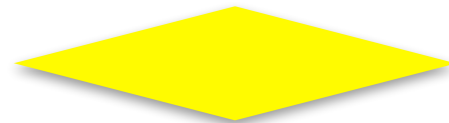
信用失墜行為の禁止、技術士等の秘密保持義務、技術士等の公益確保の責務、技術士の名称表示の場合の義務、技術士の資質向上の責務

- 日本技術士会ビジョン等

技術士ビジョン21,技術士倫理綱領など

- その他

所属組織の倫理規定など



<技術者として業務等にあたる姿勢や考え方>

- 技術士としてどのように公益を確保していくか
- 技術士としてどのように社会と向き合うか
- 自己研鑽はどのように行っていくか・・・など

最後に

- 試験勉強を通して、基本的な知識を体系的に身につけることができます。
- 技術者として大切なことを再確認・再整理することができます。

(原子力・放射線部門に携わる技術者として・・・)

- ・ 原子力安全とはなにか。
- ・ 原子力技術者としてどうあるべきか、社会とどう向き合うか。

etc...

- 試験勉強には一人になってじっくり考える時間も必要です。試験勉強に協力してくれる家族や周りの人に感謝しつつ、せっかくなので様々な視点や知識が得られることを楽しんでがんばってください。

以上